

## ●FAOPS 総会と理事会の報告

星城大学 リハビリテーション学部 (生理学) 教授  
FAOPS 前事務局長

金子 章道

去る10月、韓国のソウルで第6回FAOPS Congressが開催され、日本生理学会会員も多数参加していただきました。その折、大会前日の10月15日にFAOPS理事会と総会が開催されましたので、その模様をお知らせします。

### I. 理事会

#### 報告事項

理事会は午前9時からSeoul Palace Hotelで開かれ、まず会長のChumpol Pholpramool教授(タイ)が歓迎の挨拶と会長報告をされた後、前会長であった故John Young教授を記念してJohn Young Memorial Lectureが創設されたこと、この創設に当たってはオーストラリア生理学会、シドニー大学、日本の唾液腺生理研究グループが資金の提供をされたこと、第1回のLecturerにはBruce J. Baum氏が選ばれたことが報告された。

続いて経理担当理事のPSG Wang教授(台湾)から経理状況が報告され、2002年9月から2006年10月までの収入はUS\$77,536、支出はUS\$31,660であること、主たる支出は第6回FAOPS CongressのサポートとしてUS\$20,000、地域国際会議のサポートとしてUS\$6,000などであったこと、残高はUS\$45,876であることが報告された。

事務局長の金子からは地域国際会議支援の募集を行い、2003年にはタイとスリランカの事業を支援したこと、2004年には日韓シンポジウムを支援したことが報告された。

FAOPS Newsletterの編集委員長Motamedi教授(イラン)の代理としてSemnanian教授(イラン)から報告があり、2006年7月に第13巻1号を刊行したこと、これはFAOPSのWebsite(<http://www.faops.org.my/>)に掲載されていることが報告された。また、

FAOPS Newsletterの刊行を維持していく上で加盟各国から積極的にニュース投稿を願いたい旨の依頼があった。

今回のCongressのPresidentであるKi-Wham Kim教授から今回の参加者は約800名、内訳は韓国国内から500名、海外から300名である。また、IUPSからUS\$2,000の支援を受けたことが報告された。

#### 協議事項

##### 1. 第7回FAOPS Congressについて

台湾での開催が決まっている第7回FAOPS Congressについて台湾生理学会(CPS)会長のY.T. Lau教授から説明があった。テーマは“Body Functions: from Element to Integration”, プログラム委員長はP. S. Wang教授である。会期は2010年9月2日から6日まで、会場は台北市、登録料はUS\$250、参加者は1,000名を見込み、全予算はUS\$501,000を予定している。理事会は本案を承認した。

##### 2. 第8回FAOPS Congressについて

タイ生理学会を代表してChailerd Pichitpornchai教授が提案を説明した。テーマは“Imagination, Inspiration and Innovation”, Congress PresidentはPrasong Siriviriyakul教授、会期は2014年12月、会場はQueen Sirikit National Convention Centerを予定している。このCongressの特徴はyoung investigators award (YIA)を設けていることである。これは40歳以下の若手研究者の中から優秀な演題を選び賞金と旅費滞在費を支給するという計画である。

##### 3. 新役員と理事の任命

指名委員会伊藤正男委員長の代理として金子事務局長から指名委員会の原案に関する説明があり、加盟各国の生理学会に賛否、変更を諮ったが特に反対、変更意見は寄せられなかったため、原案を総会に付託することが決定した。

4. 名誉会員の推薦

会長の Chumpol Pholpramool 教授 (タイ) から FAOPS 創設に功労のあった3名の生理学者を FAOPS 名誉会員に推薦したい旨提案があり, 総会に付託することとなった. 候補者は Masao Ito 教授 (日本), Prasop Ratanakorn 教授 (タイ), W.G. Kim 教授 (韓国) である.

5. 協賛会員の推薦

Chumpol Pholpramool 会長から ADInstrument, Inc を協賛会員に推薦することが提案され, 交渉中であることが報告された. 本件は引き続き新理事会で検討を続けることになった.

II. 総会 (General Assembly)

報告事項

(理事会での報告と重複するので省略)

協議事項

1. 第7回 FAOPS Congress について台湾の計画を承認した.
2. 第8回 FAOPS Congress についてタイ生理学会の提案を承認した.
3. 新役員と理事の任命  
指名委員会の提案どおり新役員と理事が承認された. 新役員と理事はつぎのとおり.

President	Yasunobu Okada (Japan)
Past President	Chumpol Pholpramool (Thailand)
1st Vice President	Ki Whan Kim (Korea)
2nd Vice President	Lau, Ying-Tung (2010 FAOPS Congress organizer)
Treasurer	David Cook (Australia)
Secretary	Yang Xiong-Li (China)
Council members	Pat Cragg (New Zealand)
	V.M. Kumar (India)
	Ming Fan (China)
	Arie Moran (Israel)
	Saeed Semnianian (Iran)
	Harbindar Jeet Singh (Malaysia)
Editor of the FAOPS Newsletter	Fereshteh Motamedi (Iran)

決定後, 岡田新会長の挨拶があった.

4. 名誉会員の推薦

会長の提案どおり Masao Ito 教授 (日本), Prasop

Ratanakorn 教授 (タイ), W.G. Kim 教授 (韓国) の3名を名誉会員として承認した.